

# 令和2年度・研友社事業概要

## 1. 事業の概要

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に係る法人運営上の多大な影響を受けながらも、国や東京都の施策に沿って感染防止対策を取りつつ、業務遂行体制を整えてきた。公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）から「技術情報に関する業務委託」を包括契約として受託するかたちとなり4年目となったが、上記の影響により一部業務削減等を余儀なくされる中で、新たな取り組みの導入や経費節減の徹底など円滑な業務の遂行に努めた。さらに、収益を改善すべく外部からの受託獲得に努め、国土交通省等から3件の委託契約等を受注したほか、公営目的支出計画に基づく「世界の鉄道及び鉄道技術の調査・収集・公開事業」、「鉄道技術等に関する調査研究の助成事業」を進めた。

また、一般財団法人研友社（以下、研友社）の将来に向けた構想を検討し推進するための活動を組織的に進めた。さらに、「鉄道研究文化の推進」を研友社の活動の目指すべき方向と位置づけ、英語名を「Railway Research-Culture Promotion Foundation（略称：RRPF）」に改めてから2年がたち、機関誌「研友（英語名：RRPF Journal）」を8号まで発行した。

## 2. 事業内容

### （1）鉄道技術の研究開発成果の普及事業

鉄道総研の研究開発成果を普及するため、以下の事業を実施した。

- 1) 鉄道総研発行誌（鉄道総研報告、RRR（鉄道）総研レビュー）、QR（Quarterly Report of RTRI）、WRT（海外鉄道技術情報）、Ascent（英文広報誌）の製作、発送及び販売業務<sup>（注）</sup>  
（注）販売業務はAscentを除く
- 2) 鉄道構造物等に関する設計標準図書（技術基準図書、わかりやすい鉄道技術シリーズ、事故に学ぶ鉄道技術シリーズ）等の販売業務
- 3) 技術講座、講演会（鉄道総研技術講座、月例発表会、鉄道総研講演会、適性検査講習会、鉄道地震工学研究センター、Annual Meeting、運輸安全マネジメント研修）等の開催業務

### （2）鉄道技術の研究開発の支援事業

鉄道総研の研究活動を支援するため、以下の事業を実施した。

- 1) 鉄道総研図書室の管理業務
- 2) 鉄道技術文献の収集検索業務（鉄道総研図書室内文献の入手対応、鉄道総研職員に対する複写サービス）
- 3) 鉄道総研データベース関連業務（鉄道技術文献（鉄道総研発行誌、鉄道関係雑誌、研究成果報告類）のデータベース入力及び管理）

### （3）国内外の鉄道及び鉄道技術の調査事業

「世界の鉄道及び鉄道技術の調査・収集・公開事業」として、世界の主要なメディアから、最新の鉄道及び鉄道技術情報を調査・収集し、研友社のホームページに掲載するとともに、希望者に電子メール送信により無償提供した。

#### **(4) 鉄道技術等に関する調査研究の助成事業**

「鉄道技術等に関する調査研究の助成事業」として、鉄道及び鉄道技術の基礎・先端分野の調査研究に対して8件を実施した。令和2年度の研究成果の本文は鉄道総研（図書室）に寄贈し、ダイジェスト版をAnnual Reviewとして発行し、研友社ホームページ及び機関誌「研友」に掲載する。

#### **(5) 機関誌の発行**

令和元年6月に新たに機関誌「研友」を創刊してから2年がたち、年度内に8号までを発行した。

#### **(6) その他事業**

鉄道分野における海外展開に係る人材育成、海外の鉄道関係者の研修に係る支援業務等3件の調査を受託した。